



セイコー運輸（大阪市住之江区、宮高浩社長、06・6

高齢者向け引越サービス

セイコー運輸

682・1359）の高齢者を対象にした引越サービス「シルバー住むーぶ」が、2004年の開始以来300

件を成約した。引越しは若者でも大仕事で、高齢者なら

ファイル いい話

なおさら。ホームヘルパーの有資格者が付き添い、施設に入居する高齢者などの引越しを手助けする。

気軽に利用しやすいよう、料金体系を時間制にした。時間制料金はトラックが遅れた

場合にトラブルのもとになるため、導入に難しさがあるが、上限価格を設け安心して利用できるよう配慮した。

10年6月にはこの「シルバー住むーぶ」をアレンジし、「タイムレンタル住むーぶ」を開始。演奏会に参加する吹奏楽部など、学生のサークル活動が主な対象で、「人手と時間はあるが機材を運ぶ車両がない」という学生のニーズに応える」（宮高豪専務）のが狙い。「ヤマト運輸の宅急便のように、『住むーぶ』もシリーズで展開したい」（同）と意気込む。